



# 竹の里だより



2月初旬にご協力いただきました学校評価アンケートの回収率は84.5%でした。この回収率は昨年度と同様に高い数値になりました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

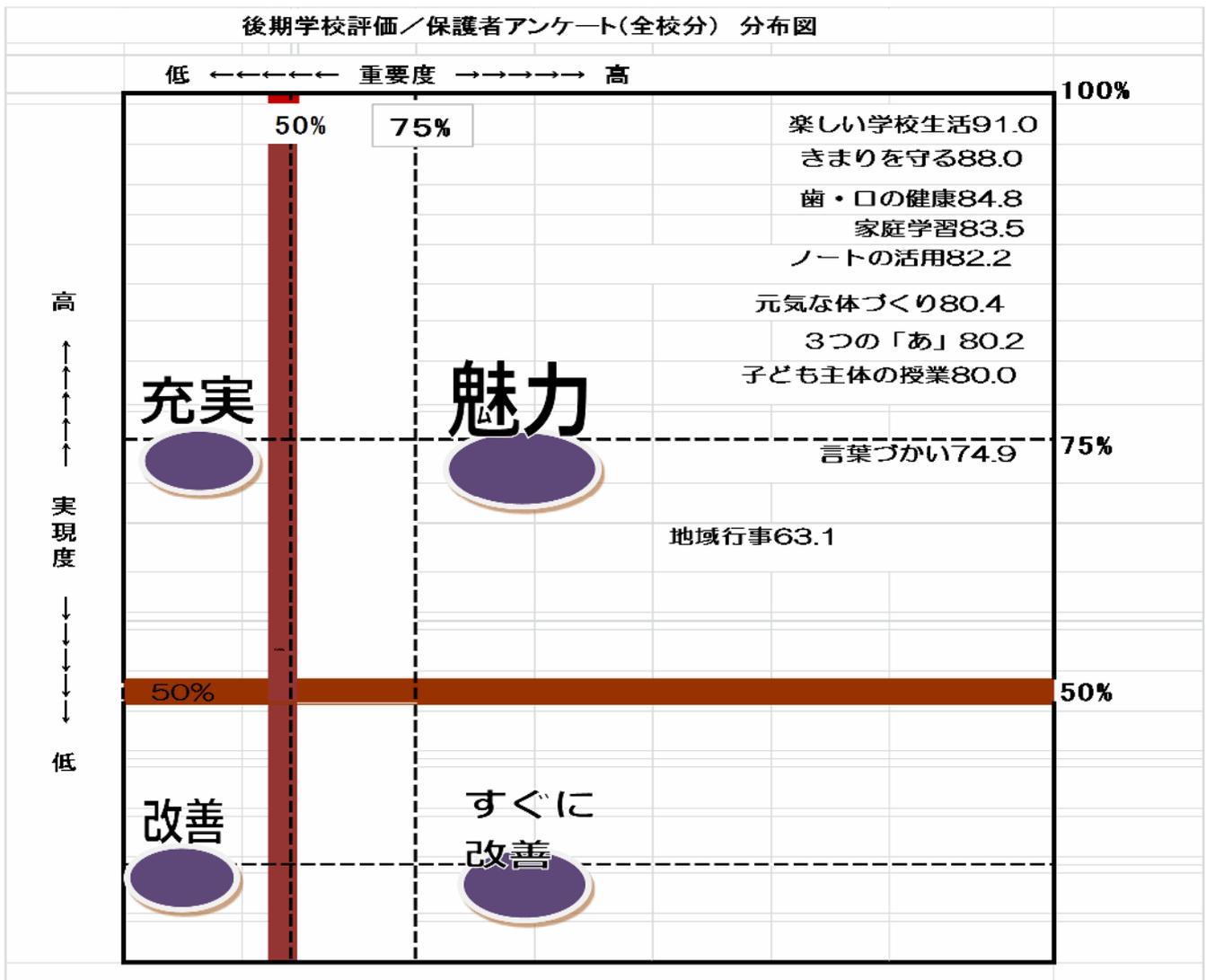
保護者の皆様方には、高い評価をいただいた項目はさらに気持ちを引き締め、また厳しくご指摘いただいた項目についてはさらに改善し、次年度の教育活動に役立ててまいります。

今回の結果の概要と今後の取組について、以下のようにご報告し、今後とも学校と家庭がより固く手を携えて「竹の里」の子の成長を支えていけるようよろしくお願いいたします。

## 1 今回の学校評価（保護者アンケート）の概観

保護者アンケートは、今回も「重要度－実現度（ニーズ度）調査型」でまとめました。

結果は、下図のような4つのエリアの分布図で表します。



後期のアンケートは、引続き全項目が【魅力】に集まりました。とりわけ「楽しい学校生活」が送れているかどうかについては、「そう思う」・「大体そう思う」を合わせ91.0%という結果になり、前期と同様に最も実現度の高い項目でした。保護者アンケートの項目をさらに細分化した児童アンケートでも同様の結果となりました。

児童アンケートの「クラスの友だちと一緒に勉強したり遊んだりするのは楽しいですか」という質問項目に対して、82.5%が「そう思う」16.3%が「大体そう思う」と回答し、合計すると98.8%の児童が学校生活は楽しいと回答しました。

私たち教職員にとって、子どもたちが1日の大半を過ごす学校が、楽しい場所であると思っていることは大変うれしいことです。またこの思いはいつまでも大切にしていきたいことでもあります。



### 児童アンケート集計結果

児童実態調査項目	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	児童実態調査項目	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
クラスで、いっしょに勉強したり遊んだりするのは楽しいですか。	82.5	16.3	1.3	0.0	「はい」と、元気よく、気持ちのよい返事ができていますか。	40.3	39.6	15.7	4.4
授業中は、よく考え、すすんで発表していますか。	29.9	39.5	24.8	5.7	人の嫌がることをしたり、仲間はずれにしたりしていませんか。	70.7	21.7	5.1	2.5
学校の勉強は、よくわかりますか。	63.4	32.3	3.7	0.6	階段や廊下では、右側を静かに歩いていますか。	27.5	41.2	22.9	8.5
勉強したことや考えたことを、ノートにしっかりと書いていますか。	62.4	33.1	3.8	0.6	地域で迷惑をかける遊びや危ない遊びをしないようにしていますか。	80.4	14.9	2.0	2.7
毎日、宿題を忘れずに出していますか。	56.0	28.3	12.6	3.1	(3つの「あ」)自分からすすんで挨拶をしていますか。	45.8	34.7	15.3	4.2
すすんで、読書をしていますか。	38.0	28.5	24.7	8.9	(3つの「あ」)「ありがとう」の気持ちを、すすんで伝えてしていますか。	62.9	30.6	5.6	0.8
お家の人に、ノートやプリントを見せていますか。	43.8	38.8	9.4	8.1	(3つの「あ」)後始末をきちんと丁寧にしていますか。	52.1	38.5	6.0	3.4
年上の人には、丁寧な言葉を使って、話していますか。	42.4	39.9	13.9	3.8	ごはんやおやつを食べた後、歯磨きをしていますか。	53.3	35.9	6.5	4.3
友だちや家族に、乱暴な言葉使いをしていませんか。	45.2	35.7	13.4	5.7	天気の良い日は、すすんで外で遊んでいますか。	53.8	26.3	15.0	5.0
よれい(チャイム)で、つぎの学習の準備を始めていますか。	39.1	37.9	21.1	1.9	PTA 行事や地域の行事にすすんで参加していますか。	50.0	30.3	10.5	9.2

### 〈学習に関する項目〉

注目しておきたい項目は、「学校の勉強は、よくわかりますか」「勉強したことや考えたことをノートにしっかりと書いていますか」についてです。保護者アンケートでも前期・後期とも【重要度】はほぼ100%、保護者の特に強い願いがあるところです。

児童の実態調査項目	そう思う・大体そう思う (%)	
	前期	後期
学校の勉強は、よくわかりますか	93.2	95.7
勉強したことや考えたことを、ノートにしっかりと書いていますか	93.9	95.5

児童アンケートでは、「学校の勉強は、よくわかりますか」は「そう思う」63.4%、「大体そう思う」32.3%、合わせて95.7%でした。また「勉強したことや考えたことを、ノートにしっかりと書いていますか」は「そう思う」62.4%、「大体そう思う」33.1%、合わせて95.5%でした。ともに前期に比べ増えています。

日々の学校生活の中で各担任が地道に指導に当たってきたことが、少しずつ成果となって表れてきたと捉えます。



児童の実態調査項目	そう思う・大体そう思う (%)	
	前期	後期
毎日、宿題を忘れずに出していますか	91.6	84.3
すすんで読書をしていますか	71.6	66.5

しかし、「毎日、宿題を忘れずに出していますか」と「すすんで読書をしていますか」の項目については、残念なことに「そう思う」「大体そう思う」の合計が 91.6%から84.3%に、71.6%から66.5%に、と減っています。

これらの結果から、学校においても家庭学習の「定着」への取組みについて、いっそう力を尽くしてまいりますので、保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。

### 〈規範意識に関する項目〉

児童の実態調査項目	そう思う 大体そう思う	
	前期	後期
年上の人には、丁寧な言葉を使って話していますか	81.5	82.3
人の嫌がることをしたり、仲間はずれにしたりしていませんか	90.7	92.4

本校では、毎月、第2週目を「さわやか週間」とし、人の気持ちを大切にすることや互いのよさを認め合うことなどをねらいとして人権教育をすすめてきました。

上記の結果から、子どもたちに少しずつ人権意識が浸透してきていると捉えます。また、ご家庭や地域におかれましても、登下校時などあらゆる場面で優しく温かくお声かけをしてくださっていることが、子どもたちの心を豊かにしてくれていることと感謝しております。

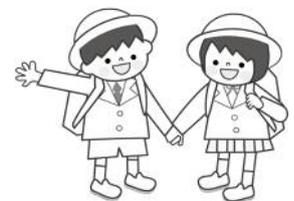
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 2 次年度に向けての課題と改善点

### ① 3つの「あ」

『竹の里小学校の教育』の中にも掲げていますように、明るく元気なあいさつの「あ」、後始末の「あ」、ありがとうの「あ」…この3つの「あ」が息づく温かい学校をめざして取組んでまいりました。



児童の実態調査項目	そう思う・大体そう思う (%)	
	前期	後期
(3つの「あ」) 自分からすすんで挨拶をしていますか。	84.6	80.5
(3つの「あ」) 「ありがとう」の気持ちを、いつも言葉で伝えていますか。	91.8	93.5
(3つの「あ」) 後から使う人のことを考えて、後始末をきちんとしていますか。	87.4	90.6

これらの結果から、「**ありがとうございますの気持ちを、いつも言葉で伝えていますか**」「**後から使う人のことを考えて、後始末をきちんとしていますか**」の項目では、上記のように人を大切に  
する教育の取組みをすすめてきたことによって、少しずつ成果が表れてきたものと捉えます。

しかし、「**自分からすすんで挨拶をしていますか**」の項目では、**84.6%から80.5%に下がる結果**となり、今後もこの取組をいっそう充実していくことが必要との結果となりました。

特に日常生活の中で、あらゆる機会を見つけ声をかけていくことが何より大切です。

## ② 家庭学習

家庭学習については、十分に家庭学習の習慣が身につけていない子どもの様子からいくつかの気になる点が挙げられます。例えば、「早寝・早起き・朝ご飯」、集団登校など規則正しい生活が送れているかどうかです。またTVに夢中になり過ぎ、けじめをつけずに過ごしてしまっていないかどうかです。これらの点は家庭学習をするために必要な時間の確保に繋がります。

ご家庭におかれましても、毎日の宿題に取り組むお子たちの様子を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。学校と家庭が連携して子ども達を育てていきたいと思っております。

## ③ ノートの活用・子ども主体の授業

日々の授業の中で、豊かな表現ができる子どもをめざして、子ども一人一人が主体的に考え、話合ったりしたり書いたりすること大切に行ってきました。

また、ノート指導においても「写すノートから自分の思いや考を書くノート」の指導に力を注ぎました。

とりわけ算数科を核として、ノート指導のよりよい在り方やノートづくりの手本となる板書の在り方を全校で研究し、日々の授業を通して活用しています。

今一度、お子たちのノートを手に取り、学習の足跡に目を通していただき、励ましのお声かけをよろしくお願いいたします。

「**学ぶ意欲にあふれた子ども達が生き生きと学習する**」、このような授業を日々展開できれば「**必ず学力向上につながる**」と、我々は確信しています。

今後とも、本校の教育の推進についてご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 3 学校関係者評価

学校評価アンケート結果を受けて、学校運営協議会の理事の方々から、たくさんの意見を頂戴しました。その中のいくつかを紹介いたします。今後の取組に生かしていきたいと思っております。

### <3つの「あ」;(あいさつ)に関連して>

- 大人でも挨拶を返さない人がいる。“子は親を見て育つ”とよくいわれるが、周囲の大人が手本を示すようにしたい。竹の里の子どもたちには、社会の一員としてしっかり身につけてほしい。
- 散歩をしながら、竹の里の子どもたちを見守っている。地域での触れ合いを大切にして、進んで声をかけるようにしている。

### <家庭学習に関連して>

- 宿題を忘れたままにして置くことが心配。学習の遅れにつながるのでは。いっしょに見てあげることや宿題をする時間を決めるなど習慣づけすることが大切だと思います。

### <言葉づかいに関連して>

- 「挨拶」と同様で、子どもの生活環境に影響されるところが大きい。大人が良い手本を示すことが大切だと思う。

